

国語	学習に関する児童の実態・課題	教科で身に付けさせたい資質・能力	具体的な授業改善の方策
5 年	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童・生徒の学力向上を図るための調査」では、国語の学習に苦手意識を感じている児童が30%程度いる。 ・「話すこと・聞くこと」 ▲最後まで相手の話を聞くことに課題がある。 ・「書くこと」 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の「自分が書いた文章を読み返し、分かりやすい表現になるように書き直している。」の項目では、20%程度の児童が書き直していない。 ▲自分の考えを文章に端的にまとめることに課題がある。また漢字の書き取りに苦手意識をもっている児童が多い。 ・「読むこと」 ▲中心となる語や文を見付け、文章を要約する力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年配当の漢字を正しく読み、使える力。 ・大事なことを捉えて読む力、話を聞く力。 ・調べた結果を基に自分の考えを文章を書く能力。 ・文章を適切に区切り、接続詞などを用いて伝えたいことをより分かりやすく書く力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深く読み取るために、説明文では言葉の意味を正確に調べ、筆者の主張と具体例を明確にさせ自分の考えをもたせる。物語文では登場人物の心情や関係性を捉え、テーマを明確にさせる。 ・5W1Hを意識させて、詳しく、具体的に書くようにさせる。 ・辞書を活用し、言葉の意味や正しい漢字を書けるようにさせる。

5 年 1 組	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」 ▲自分の考えを具体的に伝えることに課題がある。 ・「書くこと」 ▲伝えたいことをはっきりさせたり、順序立てて書いたりすることに課題がある。 ・「読むこと」 ▲中心となる語や文を見付け、文章を要約する力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年配当の漢字を正しく読み、使える力。 ・大事なことを捉えて読む力、話を聞く力。 ・調べた結果を基に自分の考えを文章を書く能力。 ・文章を適切に区切り、接続詞などを用いて伝えたいことをより分かりやすく書く力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深く読み取るために、説明文では言葉の意味を正確に調べ、筆者の主張と具体例を明確にさせ自分の考えをもたせる。物語文では登場人物の心情や関係性を捉え、テーマを明確にさせる。 ・自分の考えを短い文章で、相手に伝わるように構成を考えさせて書かせるようにさせる。 ・辞書を活用し、言葉の意味や正しい漢字を書けるようにさせる。
---------	---	--	--

5 年 2 組	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」 ▲自分の考えを順序立てて、伝えることに課題がある。 ・「書くこと」 ▲習得した漢字を使って、書くことに課題がある。 ・「読むこと」 ▲中心となる語や文を見付け、文章を要約する力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年配当の漢字を正しく読み、使える力。 ・大事なことを捉えて読む力、話を聞く力。 ・調べた結果を基に自分の考えを文章を書く能力。 ・文章を適切に区切り、接続詞などを用いて伝えたいことをより分かりやすく書く力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深く読み取るために、説明文では言葉の意味を正確に調べ、筆者の主張と具体例を明確にさせ自分の考えをもたせる。物語文では登場人物の心情や関係性を捉え、テーマを明確にさせる。 ・自分の考えを短い文章で、相手に伝わるように構成を考えさせて書かせるようにさせる。 ・辞書を活用し、言葉の意味や正しい漢字を書けるようにさせる。
---------	---	--	--

算数	学習に関する児童の実態・課題	教科で身に付けさせたい資質・能力	具体的な授業改善の方策
5年	<ul style="list-style-type: none"> ▲「児童・生徒の学力向上を図るための調査」では、算数の学習に苦手意識を感じている児童が30%程度いる。 ▲児童が立式の根拠や問題の意味を理解できていない。（「児童・生徒の学力向上を図るための調査」では、どこで間違えたのかを確認していない児童30%程度） 	<ul style="list-style-type: none"> ・整数の四則計算の基本を活用し、小数や分数の計算に生かしていく力。 ・三角定規・分度器・コンパスを正しく扱い、正確に作図する力。 ・課題の意味を把握した上で自力解決し、数学的に表現する資質・能力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能を身に付ける場面と、思考力を伸ばす場面を区別し、目的意識をもたせる。 ・個々の児童の学習状況を、机間指導で細かく把握し、必要に応じて遡り学習に取り組みさせる。 ・数直線を活用する機会を増やし、自力でかけるように支援する。 ・児童相互で発表したり話し合ったりする機会を作り、学習の振り返りに生かせるようにする。

5年 1組	<ul style="list-style-type: none"> ▲算数に対して苦手意識をもっている児童が多い。 ▲単位の変換が苦手。 ▲途中式を省略する児童が多いため、計算ミスが目立つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・整数の四則計算の基本を活用し、小数や分数の計算に生かしていく力。 ・三角定規・分度器・コンパスを正しく扱い、正確に作図する力。 ・課題の意味を把握した上で自力解決し、図・式・言葉などを用いて数学的に表現する資質・能力。 ・学習を振り返り、習熟に取り組む力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能を身に付ける場面と、思考力を伸ばす場面を区別し、目的意識をもたせる。 ・個々の児童の学習状況を、机間指導で細かく把握し、必要に応じて遡り学習に取り組みさせる。 ・数直線を活用する機会を増やし、自力でかけるように支援する。 ・児童相互で発表したり話し合ったりする機会を作り、学習の振り返りに生かせるようにする。 ・問題のどこを間違えたのか、見直す機会を増やす。
-------	---	--	---

5年 2	<ul style="list-style-type: none"> ▲算数に対して苦手意識をもっている児童が多い。 ▲家庭学習の定着が身に付いてない児童が多く、学力につながりにくい。 ▲見直しをしない児童が多く、計算ミスがよくある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・整数の四則計算の基本を活用し、小数や分数の計算に生かしていく力。 ・三角定規・分度器・コンパスを正しく扱い、正確に作図する力。 ・課題の意味を把握した上で自力解決し、図・式・言葉などを用いて数学的に表現する資質・能力。 ・学習を振り返り、習熟に取り組む力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能を身に付ける場面と、思考力を伸ばす場面を区別し、目的意識をもたせる。 ・個々の児童の学習状況を、机間指導で細かく把握し、必要に応じて遡り学習に取り組みさせる。 ・数直線を活用する機会を増やし、自力でかけるように支援する。 ・児童相互で発表したり話し合ったりする機会を作り、学習の振り返りに生かせるようにする。 ・問題のどこを間違えたのか、見直す機会を増やす。
------	--	--	---